



第26号

こまがた元気会だより



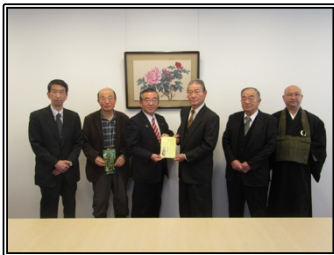
遅ればせながら 新年のご挨拶

2023年になりました。みなさまいかがお過ごしでしょうか。

2023年は、初年度に策定した「こまがた元気ビジョン」も3年目を迎えます。

マルシェの開設、八百比丘尼様の絵本作成、集落のサロン（集いの場）づくりなど、様々な活動が具体化してきました。コロナに負けず、そうした活動をさらに広めていくために今年も皆さまと楽しく活動していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします！

◎ 「会津の八百比丘尼さま」の絵本作成を市長に報告しました！（1月16日）



絵本「会津の八百比丘尼さま」については、本紙第20号でお知らせしましたが、改めて関係者により遠藤忠一市長に報告しました。「郷土の貴重な歴史・文化を伝えていくことは大切なこと」と市長からお話がありました。

八百比丘尼尊については、今後とも学習・伝承活動を継続していくこととしています。写真は、令和4年11月22日の「比丘尼様の茶話会」で、小澤弘道氏（元喜多方市文化課長）から、各種史料を基に考察した八百比丘尼伝説の成り立ちについて講話をいただいた時の様子です。同氏には「会津の八百比丘尼伝説Ⅰ・Ⅱ」の著書もあります。



◎ 「杓子ヶ入メグスリノキ」のパンフレット完成

喜多方市指定天然記念物で、林野庁「森の巨人たち100選」、福島県緑の文化財にも選定されている杓子ヶ入メグスリノキの保全活動を行っているメグスリノキ・巨樹巨木保全協議会（山口健次会長）では、その活動の一環として、このほど（財）福島県林業会館の「フォレスト助成金」を受けてパンフレットを2,000部作成しました。今後、トレッキング事業等関連の催しでの活用や関係機関・団体に配布することとしています。



令和5年2月1日 発行：こまがた元気会

《連絡先》喜多方市塩川町中屋沢字田中乙3（里の駅こまがた元気館）

電話 080-2805-1050（事務局：大平）

メール koma.genki7.7@gmail.com

《編集協力》NPO法人かけはし（代表理事 石島 来太）喜多方市寺田 4905-21

◎南原堤地内の環境整備を行いました！

「南原堤」地内は、桜の名所として春の「桜祭り」の会場となり、自然観察・野外体験活動の大切なフィールドともなっています。雄国山麓ゆめクラブ（荒井勇代表）では、令和4年度において、公益財団法人 国土緑化推進機構の「緑の募金」の交付（100万円）を受けて、①歩きにくい探勝路等の整備、②ソメイヨシノ枯枝及びテング巢病の枝除去、③樹木観察林の造成などの環境整備を実施しました。なお、同会では年間を通し、月2～3回、同地区内の草刈りや立木伐採などの整備活動を行っています。



◎そば打ちの腕を磨くぞ！・・・「あなたのそばがいい塾」を開催

今年度第1回目のそば打ち実技講習は、1月14日（土）に「会津駒形そばの会」の指導のもとに行われ、今後2月5日（日）、2月26日（日）を予定しています。新年度の塾生募集は改めて案内しますので、初心者の方もさらに上達を目指す方も歓迎します。



《 マルシェからのお知らせ 》

農産物直売所「こまがた元気マルシェ」は、昨年5月17日のオープン以来、こまがた元気館（9～11月は旧駒形土地改良区敷地内）を店舗として皆様にご愛顧いただいておりますが、1月～3月は冬期の休業とさせていただきます。4月以降に再オープンしますのでお待ちください。

